

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年11月17日(2005.11.17)

【公開番号】特開2001-278849(P2001-278849A)

【公開日】平成13年10月10日(2001.10.10)

【出願番号】特願2000-89157(P2000-89157)

【国際特許分類第7版】

C 07 C 231/02

C 07 C 233/75

C 07 C 237/42

G 03 C 1/43

G 03 C 7/392

【F I】

C 07 C 231/02

C 07 C 233/75

C 07 C 237/42

G 03 C 1/43

G 03 C 7/392

A

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月28日(2005.9.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0066

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0066】

実施例1 ベンゾイルアミノハイドロキノン(15)の合成

2,5-ジメトキシアニリン15.3gに48%臭化水素酸水溶液46mlを加え、150のオイルバス上、窒素気流下にて24時間加熱、攪拌した。NMRにてメトキシ基のピ-クが消失したことを確認した後、反応系を室温に冷却した。酢酸エチル50mlを加え、よく攪拌しながら、炭酸ナトリウムの1水和物22.0gを少しずつ添加した。さらにベンゾイルクロリド14.1g及び10%炭酸水素ナトリウムを約45分かけて同時滴下した。10%炭酸水素ナトリウム水溶液の滴下量は反応系内のpHが2-5に保たれるように調節した。滴下終了後、約20分攪拌した後、析出した結晶を濾過し、酢酸エチル及び水にて結晶を洗浄した。室温にて一晩乾燥した。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0075

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0075】

実施例2 例示化合物(67)の合成

実施例1において、ベンゾイルクロリドを等モルの3,5-ジ-(ヘキシリルデカノイルアミノ)ベンゾイルクロリド25%キシレン溶液に、炭酸水素ナトリウムを酢酸ナトリウムに置き換える以外は同一の方法で反応を行なった。